



KATE MOSS

ケイト・モス、ZADIG & VOLTAIREの新しいミューズに

“She’s on my side, I love her all the time” 1985年にソニック・ユースが歌ったこの歌詞が、ケイト・モスとファッションをつなぐ絆を語っています。一途で情熱的、ロックンロールなこだわりがZadig & Voltaireのアートディレクター、セシリア・ボンストロムを刺激し、2019-2020秋冬キャンペーンのミューズにケイトを大抜擢。というのも、パリ発Zadig & Voltaireの最新コレクションのトーンが英国出身のスーパーモデル、ケイトのスタイルとパーソナリティにあまりにもマッチしているがゆえのラブコール。スリムなレザー、メンズライクなシャツ、キュッとウエストを絞ったブレザー、スパンコールきらめくカウボーイブーツ、オーバーサイズのテラードといったアイテムに、スウェーデン出身のセシリアは、「オフデューティ」のエスプリを託しました。マヌカンたちの日常的なルックを表すその業界用語を世に知らしめたのは、ケイトその人。いまや彼女のデイリースタイルは、世界のモードファンを魅了してやむことがありません。ミューズという枠をはるかに超えて、ZVが表現したいのは、感性豊かに生きる女性の姿なのです。

ケイトとZadig & Voltaireがシェアする価値観：それは心身ともに解き放たれた自由さ、女性に備わっている自然のパワー。フレッド・メイランとのシューティングに臨んだケイトは、くしゃくしゃのブロンドヘアにノーメイク、レザーのブルゾンが無造作に引っ掛けた完璧なナチュラルビューティーに輝き、ファッションアイコンの貫禄を見せてくれました。Zadig & Voltaireの骨太なDNAを反映したケイトのアプローチは、クールなアティテュード、ノンシャランな身軽さを感じさせ、セシリア・ボンストロムがイメージするコレクションの精神そのものです。

今回、ケイトはミューズの役割を超え、セシリアとデザインチームの作業にコンセプト段階からアクティブに関わっています。新シーズンにデビューする特別なプロジェクトのために、いま、チームとしてZadig & Voltaireが一体となった熱いコラボレーションが続いています。

To be continued...

ZV

Instagram: @zadigetvoltaire #ザディグエヴォルテール
HP: www.zadig-et-voltaire.com/jp
Facebook: @zadigetvoltairejapan

Contact: ckroyer@zadigetvoltaire.com